

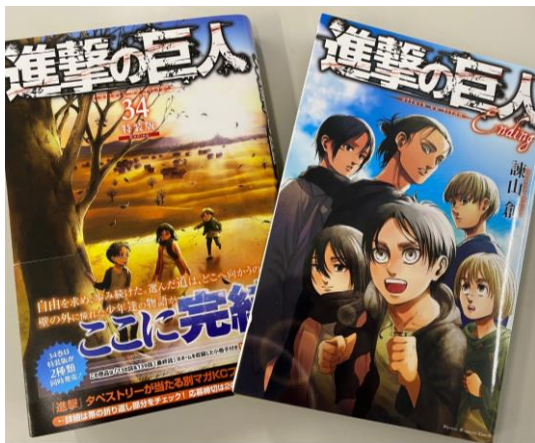


この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2021年7月4日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

「進撃の巨人」の最終巻。コンビニ限定の特装版には138話と最終話のネームを収録した小冊子が付く



進撃・鬼滅…コミックス限定版活況

6日(火)＝くらしナビ面

6月に最終巻が発売された「進撃の巨人」、昨年大ヒットした「鬼滅の刃」、話題作の「呪術廻戦」など、付録や装丁に工夫を凝らし、コストをかけたコミックス「限定版」の発売が相次いでいます。驚異的な売り上

げを誇るヒット作品ほど、通常版だけでなく、書店やコンビニ用などの限定版も発売されるようです。コミックスならではの付加価値を追求する限定版について、そのルーツや背景を専門家と探ってみました。

特集 ワイド

小椋佳さん芸能生活50年に幕

6日(火)＝夕刊特集ワイド



「シクラメンのかほり」「さらば青春」などのヒット曲で知られる歌手の小椋佳さん(77)＝写真＝がデビューから50年を迎えた今年、芸能生活に幕を下ろします。シンガー・ソングライターの先駆けとして知られ、

東京大法学部を卒業後は銀行員としても成功しながら、大学に戻って哲学を修めた偉才でもありました。

秋の引退ツアーを前に、半世紀にわたって歌づくりに情熱を燃やした小椋さんの半生を聞きました。



そこが聞きたい 「東京五輪とコロナ対策」

6日(火)＝オピニオン面

新型コロナウイルスの感染状況が改善しない中、東京オリンピックの開幕が迫っています。東京オリンピックの開幕が迫っています。急拡大への懸念から、無観客開催を求める声が強まっていますが、そもそも

も五輪開催は人々の行動にどのような影響を与えるのでしょうか。コロナ禍での人々の行動心理を考察してきた、原田隆之・筑波大教授(臨床心理学)＝写真、本人提供＝に聞きました。

論点 個人情報はどこへ

9日(金)＝オピニオン面

無料通信アプリ「LINE(ライン)」利用者の個人情報が、中国の関連会社から閲覧可能になっていた問題をきっかけに、オンライン上の個人情報のリスクに注目が集まって

います。実際の日常生活で私たちはどれだけ危険にさらされているのか、中国で閲覧されたら何が怖いのか。そもそも日本人は個人情報とどう向き合っているのか。さまざまな角

度から専門家に語ってもらいました。



毎日新聞

150
2022年2月21日
毎日新聞創刊150年

このイベントの原稿を執筆中です。内容を詳しくお伝えする予定ですので、完成したら、ご覧いただけます。とうれしいです。(山本有紀)

6月27日にオンラインイベント「直木賞作家・島本理生さんと考える『読書感想文』」が開催されました。島本理生さんと読書感想文指導のベテラン・博田かおり先生の対談はとも盛り上がり、聞き終った後、なぜか文章を書きたい気持ちに駆られました。というこ

